

定期作況報告

(平成21年 9月 20日現在)
北海道立上川農業試験場天北支場

気象概況

8月下旬から9月中旬までの気象は以下のように推移した。

8月下旬：平均最高気温が22.9（対平年比+0.9、以下同じ）と平年よりもやや高かったものの、平均気温は18.6（+0.3）と平年並であった。降水量は31.0mm(47%)と平年より少なかった。日照時間は67.0時間（128%）と平年よりやや長かった。畑地温は16.3（-1.2）と平年よりやや低かった。

9月上旬：平均最高気温が20.4（-1.5）と平年より低かったため、平均気温は16.3（-1.5）と平年より低かった。降水量は26.0mm(59%)と平年より少なく、日照時間は56.7時間（116%）と平年並であった。畑地温は15.7（-1.1）と平年よりやや低かった。

9月中旬：平均気温は15.8（-0.4）と平年並であった。降水量は15.5mm(36%)と平年より少なく、日照時間は69.4時間（125%）と平年よりやや長かった。畑地温は15.6（-0.4）と平年並であった。

以上、この期間を要約すると平均気温の3旬の平均は17.0（-0.5）と平年よりやや低かった。降水量の3旬の合計は72.5mm(46%)と平年より少なかった。日照時間の3旬合計は193.1時間（123%）と平年よりやや長かった。畑地温は15.9（-0.9）と平年よりやや低かった。

4月からの主気象要素の積算値は、平均気温、降水量、日照時間、畑地温はいずれも平年並に推移している。

a . 気象表

項目	8月下旬			9月上旬			9月中旬			3旬平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温（℃）	18.6	18.3	0.3	16.3	17.8	1.5	15.8	16.2	0.4	17.0	17.5	0.5
平均最高気温（℃）	22.9	22.0	0.9	20.4	21.9	1.5	20.5	20.8	0.3	21.3	21.6	0.3
平均最低気温（℃）	15.0	14.8	0.2	12.6	13.8	1.2	11.7	12.0	0.3	13.2	13.6	0.4
降水量（mm）	31.0	66.6	35.6	26.0	47.2	21.2	15.5	43.3	27.8	72.5	157.1	84.6
降水日数（日）	5	6	1	6	4	2	4	5	1	15	15	0
日照時間（hrs）	67.0	52.3	14.7	56.7	48.7	8.0	69.4	55.7	13.7	193.1	156.7	36.4
平均畑地温（10cm、℃）	16.3	17.5	1.2	15.7	16.8	1.1	15.6	16.0	0.4	15.9	16.8	0.9
最多風向	S/V			S/V			S/V					
平均風速（m/s）	S/V			S/V			S/V					

注1) 平均畑地温は上川農試天北支場のデータ、その他の観測値は浜頓別アメダスのデータ。

2) 平年値は前10か年の平均より上川農試天北支場作成。

3) 降水量、降水日数、日照時間の3旬平均欄は3旬の合計値。

4) 印は対平年値比減を示す。

b . 主気象要素積算値（4月21日～9月20日）

	平均気温 （℃）	降水量 （mm）	日照時間 （hrs）	畑地温 （℃）
本年	2,052	468	748	1,774
平年	2,182	544	731	1,971
比較	130	76	16	198

作 況

1. 採草型 チモシー (3 番草)

作況：やや不良

事由：前番草刈取り後の降水量が平年より少なく推移し、かつ9月上旬の平均気温が平年より低かったため、平年に比べて草丈がやや低かった。

以上より、目下の作況はやや不良である。

調査項目：

草 丈 (cm)		
本年	平年	比較
40	44	4

注) 平年値は前7年のうち、平成14年(最凶年)及び平成20年(最豊年)を除いた5か年平均値。

2. 放牧型 ペレニアルライグラス (4 番草)

作況：やや良

事由：前番草刈取り後の低温及び降水量不足は生育には特に影響がなく、平年に比べて草丈は4cm高く、乾物収量は7%多かった。

以上より、目下の作況はやや良である。

調査項目：

草 丈 (cm)		
本年	平年	比較
34	38	4

生草収量 (kg/10a)			乾 物 率 (%)			乾物収量 (kg/10a)			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比
928	996	68	17.7	17.0	0.7	164	153	11	107%

注) 平年値は前7年のうち、平成18年(最豊年)及び平成19年(最凶年)を除いた5か年平均値。